

令和7年度

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月10日～3月20日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	1人	人	5人

前回の改善計画	利用開始後も家族が訪問し、会った際には、直近の様子を家族に伝えていくとともに、わからないことや相談事など聞いていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務中であるため、タイミングがあって会う機会があった時は、日々の様子を伝えることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	3			5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	1			5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5				5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5				5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前に本人と家族、担当していたケアマネなどから出来るだけアセスメントを行い、自立支援に向け、必要な支援を行う様に努め、利用後のケアに反映させている。又、利用後もサービスを通じて、生活に対する思い、不安なこと、今困っていることや希望など聞き取り、他職員と情報共有を行い、検討し、その後のケアに反映させている。</p> <p>わからない事など、生活に慣れるまでの言葉がけ、困ったことがあったら何でも話してもらえようような関係を築けるよう、その都度相談し、できること、できないことを明確にして理解してもらえよう努めている。</p> <p>サービスの中で難しい事案は、カンファレンスにて検討を行い、サービスを継続できるよう努めている。又、家族様にタイミングがあって会う機会があれば日々の様子を伝えるようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人の希望と家族の希望に齟齬が生じることがある、その場合において、期待と実際が異なるため、お互いに不満を抱いてしまう事がある。</p> <p>事業所がサービス付き高齢者住宅と併設しているため、家族と関わる事が少ない。</p> <p>入居前に利用者様のカンファレンスに時間が取れないことがある。</p> <p>環境の変化による戸惑いや不安があり、最初から本人の自立した姿や生活を送る事が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用後も家族と本人の話し合いの中で、お互い納得できるよう職員が介入し支援を行う。</p> <p>入居前に利用者様のカンファレンスの時間を設ける。また、家族と関わりを多く取るため、家族来訪時には小規模多機能の職員が対応する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	人	人	5人

前回の改善計画	利用者本人のニーズや目標を理解出来てない部分があるのでケアプランはもちろんのこと、課題分析表やフェイスシートも必ず確認する。その後も都度確認していく。 業務改善、人員補充を引き続き行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員補充と業務改善は常に行っている。 利用者様の「～したい」はできたが、認知症のある一部の利用者様などは、できていない部分が多いと感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4			5
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4			5
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3			5
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	2			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>人員を補充し、尚且つ生産性向上の為、ICTの導入。細かい役割分担などコミュニケーション不足解消や日々業務改善を行い、「～したい」ことができるように、日々の会話の中で、本人の好きなこと、やってみようことを会話の中から聞き出し、個別レクとして誕生会を利用して外出レク (イオンへ買い物、天然温泉ほか) などサービスを提供することができた。また毎月、製作レクを行っている。</p> <p>認知症や、その他病気の影響で気持ちや思いを汲み取れてない場合においては、職員が日々の生活や会話の中から、普段の様子や興味のあることを観察し、職員間で情報共有を行い検討し、具体的な支援につなげている。</p> <p>信頼関係を築くことによって困ったことを利用者様がすぐに相談してくれている。また、「寂しい」気持ちがあるときにはデイルームに来てもらいレクに参加してもらうようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者様の継続した自己実現に向けた支援と認知症の方への目標を理解できていないところがあった。職員によって入浴時など多忙の際に利用者様の希望に添えず、支援が流れ作業になってしまっている部分がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>支援の方向性や利用者様の生活目標が職員全体で統一し、継続した支援に繋げる 食事等、時間は決まっているが必ずしもその時間でなければならない、というわけではないということになっているので、利用者様主体で介助等支援を行えるよう今後も周知は行っていく。 認知症などある利用者様の「したい」ことへの汲み取りと実現。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

3. 日常生活の支援

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	5人	人	人	5人

前回の改善計画	普段の関わり合いの中から、以前の暮らしを細かく聞きミーティングなどで情報共有を行う。また本人の出来ることが継続できるようにカンファレンスを行いケアプランに反映する。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前の暮らし方に照らし合わせて、施設での生活に反映させている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		3	2		5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	3			5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	4			5
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	2			5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	3			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>以前の暮らしは、本人のアセスメントから情報を読み取り、利用後も会話の中から把握するよう努力している。</p> <p>食事（好き嫌いやアレルギーの有無、身体の状況によって食事の食べ物の硬さ、形態、量）や更衣、入浴（福祉用具の使用）や整容など本人が選択できる機会を作り、自己決定を尊重した関わりに繋げている。又、本人の「自分でやりたい」という気持ちを大切にしている。</p> <p>利用者様とコミュニケーションをとり、以前の仕事や習慣、ご家族との過去の思い出などを、聞き取り職員間での情報共有をしている。</p> <p>手順通りの介助だけでなく、声がけなどでその日の体調や要望などを聞き取り、その日にあった対応をしている。又、毎日の訪問や、通い利用時の会話や顔色を通じて、普段と違うところに気付いていると思う。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>忙しい時間帯に、利用者様一人一人のペースに合わせた支援ができていない時がある。</p> <p>認知症のある利用者様の生活環境（なじみの家具など）において、家族に相談を持ち掛けてはいるが、理解を得られない部分もある。また、サービスの利用上、環境が変わり、どうしても制限がかかるため、出来ていたことが出来なくなり、これまでの営みが継続することができない部分がある。</p> <p>自分の希望や欲求を話したがる利用者様に関しては、希望を十分に聞き取る事が出来ておらず、日常生活の支援が本人の本当に希望する支援とは違う可能性がある事も感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者様本人のペースに合わせた支援ができるよう業務改善を行っていく。又、支援の方向性を統一し周知する。

本人が遠慮して、職員に対して気を使うことがないよう信頼関係の構築や発展に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	3人	2人	人	5人

前回の改善計画	これまで本人が培ってきた関係に触れ「今までの暮らし」を知ることに努める。 今年も暑中見舞いや年賀状などの支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	施設での手伝い等を通じて、「今までの暮らし」について本人から話などもあり、気づけたこともあった。 レクとして年賀状の作成の支援を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	2	1		5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	3	1		5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	2	1		5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	2			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用前、利用開始後も本人との話の中で聞き取り、情報共有を行っている。また、関係が切れないように今年レクとして年賀状の作成、郵送の支援を行った。</p> <p>地域資源の活用方法について、どういった形で利用を行うかミーティングを行い検討している。</p> <p>ご家族様が来訪時には出来るだけ、本人の生活状況や健康状態の報告を行い、見えない日常生活の様子をお伝えしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>家族以外の関係が継続できていない。また、施設内での生活支援が中心となっている</p> <p>同一建物内に居住スペースと介護事業所が併設しており、外部の資源と接する機会は少なくなっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>継続して、暑中見舞いや年賀状などの支援を行い、家族や地域との関係が切れないような支援を行っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	3人	人	人	5人

前回の改善計画	日々のかかわりの中で変化をミーティングで情報共有するとともにストレングス（強み、可能性）を理解し本人の出来ることを奪わない介護を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の「できる」「できない」ことの把握をしながらの支援が不十分と感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3			5
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		5			5
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	1			5
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	1			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人に聞き取りを行い、レクや誕生日として本人に必要とされる地域資源を活用している。具体的には「手稲温泉ほのか」で温泉と食事の利用、「発寒イオン」にて買物と食事の利用の支援を行った。本人の状態に即座に合わせた支援を行う為、モニタリングしつつもICTを活用し情報共有を行い状況に合わせた対応ができている。 本人の「こうして過ごしたい」という希望を尊重し、安心して在宅生活を続けられるように関わっている。コープの移動販売等で、本人の食べたいもの・欲しいものを購入している。また、美容室、訪問歯科の地域資源の活用も使っている。 外部講師(ヨガ体操)や傾聴ボランティア、訪問リハ事業所また家族の支援も組み合わせながらケアプランを作成し事業所だけで支える事が無い様にしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人が「できること」まで、過剰に支援を行っていることがある。または制限をしまっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 残存機能を活かす援助ができるようカンファレンスやミーティングなどで確認を行い周知するとともにQOLの向上を目指す。加えて介護の基本理念として「自立支援」と「尊厳の保持」相手に寄り添うことを大切に、たとえ要介護の状態であっても、本人の持てる力をできるだけ保ち、誇りをもって暮らし続けていけるように支援する。 リスクがあっても最小限なリスクで出来るよう支援する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

6. 連携・協働

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	人	人	5人

前回の改善計画	事業所に遊びに来るだけでなく、地域の行事に参加できるよう外出の機会を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度はコロナ後初の町内会の夏祭りが開催され、参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	2			5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	1		5
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	3	1		5
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	3			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議に参加し、地域の行事参加や詐欺被害の話などの情報を聞くことができた。 介助が増えている利用者様に対して、福祉用具などの相談もできている。 安心して生活を継続できるよう、担当者会議を通じて他の事業所や意見書の記入を依頼し病院との連携を図っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の行事など(三世代交流、ゴミ拾い)があっても勤務と合わず参加できないところがあった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の行事に参加できるように、ある一定の職員だけでなく、他の職員も対応できるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

7. 運営

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	2人	人	人	5人

前回の改善計画	毎日のミーティングにてケア内容だけでなく運営としても業務改善や、より良い環境づくりに向けた話し合いができるよう普段から、話し合いや提案をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングだけでなく、普段の話し合いの中から問題点や改善点など意見を聞いて、運営に役立てている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	2	1		5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3			5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	2			5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	2		5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>管理者だけでなく、職員も地域住民であることから、運営推進会議に参加し意見交流や情報交換を行い事業所運営の参考にしていく。又、管理者会議を通して事業所、施設のあり方の検討を行っている。職員からはケアカンファレンスや管理者会議などで業務改善や運営についての意見を反映している。また生産性向上のための話し合いも進め、ICTの導入を行った。</p> <p>事業所として、介護理念について話し合い、職員全員から意見をつのり介護理念を新たに作成した。苦情や不満を聞いたときはすぐにCMと管理者に報告後、改善するようにしている。利用者様が安心して在宅生活を継続できるよう、柔軟なサービス提供が行える体制づくりに努めている</p> <p>日々の申し送りや記録を通して情報共有を行い、安定した事業所運営に繋がるよう意識している。</p> <p>花火大会・敬老会・クリスマス会の施設行事の取り組みもしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>事業所のあり方について、意見を言える人もいるが、言えない人もいる可能性がある。</p> <p>利用者様の支援目標、生活課題について職員間で十分に統一されてなく、運営面での支援体制にばらつきがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員として遠慮なく意見を言えるような環境を整えていく。さらに、現場で疑問が残らないよう小さなことでも情報共有ができるようICTを活用する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	2人	人	人	5人

前回の改善計画	カンファレンスにてリスクマネジメントの事例検討会とその対策を行う。 外部研修は管理者だけでなく介護職員も参加できるように予定を調整する。
前回の改善計画に対する取組み結果	事故報告書やヒヤリハットを活用し、より現実的なリスクマネジメントに役立てている 外部研修についてはオンライン研修ができるため、柔軟に対応できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	2			5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2			5
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	1	5
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	1			5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 内部研修については法定研修として年間の予定に取り入れ管理者が主体として行っている。 外部に関してはオンライン研修にて行っている。また、認知症実践者研修の参加により、認知症の人の対応やBPSDを学べて実践できている。 個別研修計画を作成し、それぞれの職員がスキルアップや資格取得に向けて、必要な研修を受けている。 ヒヤリハットや事故報告書を利用し、より現実的なリスクマネジメントに取り組んでいる。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会が外部セミナー(公開型研修)のため、予定が合わず参加できない職員もいる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 外部セミナーに参加できる仕組みを作る。
---------------	---------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年3月10日～3月20日

9. 人権・プライバシー

メンバー 丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	5人

前回の改善計画	繰り返し研修を行い、改善が見られない場合は外部研修や個別研修を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	法定研修にて繰り返し研修を行っているが、理解が不十分な職員もいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない					5
②	虐待は行われていない					5
③	プライバシーが守られている					5
④	必要な方に成年後見制度を活用している					5
⑤	適正な個人情報の管理ができている					5

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束、虐待について内部、外部共に研修に参加している。また、新規入職時にも新規入職者研修として虐待・身体拘束の研修時間を多く使い、法制度等の理解を図っている。</p> <p>個人情報やプライバシーに関しても内部研修を行い、理解の把握に努めている。また情報が外部に漏れないよう、ICTの導入。紙面では置き場所の徹底に努めている。</p> <p>利用者様に対しての言葉かけ、大きな物音をたてない。一人ひとりの人格、生活歴を尊重し安心してその人らしく過ごせるよう配慮した関わりができている。</p> <p>排泄介助、更衣介助などプライバシーに関わる場所では声かけや環境調整を行うよう無理のない支援に繋げている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>入浴のところでプライバシーが守られていないところがある。</p> <p>敬語を基本としたコミュニケーションができていないと感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>言葉使いに関して、プライベートではないため第三者から見て不快にならないようコミュニケーションや対応にはメリハリを付ける。それに伴い研修も引き続き行い、理解を促していく。</p>	